

4

生活環境

人と自然にやさしく みんなが住み続けたいまちへ



事業費計 1,064,912 千円

195 家庭ごみ及び粗大ごみ 収集委託事業

15,114千円 (前年度 14,875千円)

《住民課住民環境グループ》

家庭ごみ及び粗大ごみの収集業務とともに、ごみ減量化対策・ごみの分別の徹底・資源化の普及を進めます。

●主な経費

家庭ごみ収集委託料	14,025千円
粗大ごみ収集委託料	1,089千円

●財源

町の負担額	15,114千円
-------	----------

196 資源物収集委託事業

2,023千円 (前年度 1,692千円)

《住民課住民環境グループ》

資源物の分別収集の収集委託事業を行うものです。

●主な経費

資源物収集委託料	1,980千円
その他の経費	43千円

●財源

町の負担額	2,023千円
-------	---------

197 三戸地区環境整備事務組合 負担金

275,628千円 (前年度 184,082千円)

《住民課住民環境グループ》

三戸地区環境整備事務組合(ごみ処理運営費、建設費負担金、尿処理、葬祭場)の運営に対して、田子町分を負担します。平成29年度から葬祭場建設事業が始まっています。

●主な経費

し尿処理・葬祭場負担金	204,995千円
ごみ処理・塵芥処理施設負担金	70,633千円

●財源

地方債	190,100千円
町の負担額	85,528千円

198 美しいまちづくり推進事業

1,403千円 (前年度 1,402千円)

《住民課住民環境グループ》

町では平成26年9月に美しいまちづくり条例を制定し、次世代に継承すべき美しいわが町の環境保全と環境美化を推進しています。なお、毎年4月第三日曜日を「環境美化の日」と定め、町内一斉クリーンアップ作戦などを住民や自治会、事業者が一体となって取り組み、環境の美化を進めていきます。

●主な経費

報償費	1,403千円
-----	---------

●財源

町の負担額	1,403千円
-------	---------

199 資源物収集保管施設設置費 補助事業

750千円 (前年度 750千円)

《住民課住民環境グループ》

資源物収集保管施設を設置する自治会等へ補助金を交付し、ごみのリサイクル率を高め、家庭ごみの減量化を推進します。1箇所あたり**75万円を上限に補助**します。

●主な経費

施設設置補助金	750千円
---------	-------

●財源

ふるさと納税(基金)	500千円
町の負担額	250千円

200 合併処理浄化槽設置事業

5,328千円 (前年度 6,004千円)

《住民課住民環境グループ》

合併処理浄化槽の設置に要する工事費に、人槽区分による定額助成を行い、合併処理浄化槽設置の普及を図ります。

●主な経費

設置費補助金	5,288千円
その他の経費	40千円

●財源

国の循環型社会形成推進交付金	1,762千円
県の浄化槽整備費補助金	881千円
町の負担額	2,685千円

201 町営住宅管理費

2,980千円（前年度 3,626千円）

《建設課建設グループ》

入退去手続きや家賃収納など町営住宅の管理・運営を行っています。

- ▽野月住宅 23棟65戸
- ▽西館野住宅 8棟40戸
- ▽上ノ平住宅 11棟50戸
- ▽単独住宅 1戸
- ▽若者定住促進住宅 3棟13戸

●主な経費

委託料	1,487千円
その他事務費	1,493千円

●財源

町営住宅家賃 使用料等	2,976千円 4千円
----------------	----------------

202 町営住宅修繕事業

6,600千円（前年度 3,000千円）

《建設課建設グループ》

町営住宅の維持管理のための修繕を行っています。入居者の入居中や退去後の修繕は、入居者自身が負担する箇所を除き町が行っています。

●主な経費

施設修繕料	6,600千円
-------	---------

●財源

町営住宅家賃	6,600千円
--------	---------

203 定住化雇用促進事業

700千円（前年度 1,100千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

新卒者・町外在住者及び専業後継者で田子町に住所のある方を正規雇用した事業者に対し、**3年間奨励金として、年10万円（新卒者採用の場合は10万円の加算）**を交付します。

●主な経費

雇用促進奨励金	700千円
---------	-------

●財源

町の負担額	700千円
-------	-------

204 結婚祝い金支給事業

1,200千円（前年度 1,400千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若い世代が夫婦ともに**婚姻後1年以上町に定住**している場合**8万円**（結婚後子どもを出産した場合は、一人につき4万円加算）を支給します。

●主な経費

結婚祝い金	1,200千円
-------	---------

●財源

町の負担額	1,200千円
-------	---------



205 入学祝い金支給事業

2,400千円（前年度 3,010千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に住所を有する児童生徒について、いずれも4月1日に入学した場合、**小学校入学時3万円、中学校入学時5万円**を入学祝い金として支給します。

●主な経費

入学祝い金	2,370千円
その他事務費	30千円

●財源

うち借入金（地方債）	2,300千円
町の負担額	100千円

206 安全安心住宅リフォーム促進支援事業

6,063千円（前年度 6,060千円）

《建設課建設グループ》

住宅の新築工事や機能の維持・向上を伴う改修工事に対して、**補助金を交付**するものです。



●主な経費

補助金	6,000千円
その他事務費	63千円

●財源

起債	5,900千円
町の負担額	163千円

207 田舎暮らし体験事業

1,443千円（前年度 1,508千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

田舎暮らし希望者に対し、一定期間、町が借り上げた「移住体験住宅」で実際に生活し、町の環境・雰囲気を知っていただき、定住してもらうことを目的とします。

●主な経費

住宅借上料	480千円
光熱水費・維持経費	963千円

●財源

施設利用料	225千円
町の負担額	1,218千円



移住体験住宅を利用された方々

208 空き家対策事業

155千円（前年度 312千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

空き家・空地の適正管理に向けた助言等を行うとともに、空き家・空地バンクの有効活用を促していきます。

●主な経費

その他の経費	155千円
--------	-------

●財源

町の負担額	155千円
-------	-------



登録された空き家

209 若者定住移住促進住宅料助成金支給事業

6,000千円（前年度 5,280千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若者世帯等の定住を促進するため、若者定住促進住宅及び民間賃貸住宅の**家賃の一部**（1カ月2万円を上限）を**3年間助成**します。

●主な経費

家賃補助金	6,000千円
-------	---------

●財源

町の負担額	6,000千円
-------	---------

210 同窓会等支援事業

500千円（前年度 500千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若い世代の出会いの場、ふるさと回帰のきっかけとなる同窓会開催にかかる費用の一部を支給します。（助成対象の**参加者一人につき2千円、1回上限5万円**）

●主な経費

参加費用助成金	500千円
---------	-------

●財源

町の負担額	500千円
-------	-------

211 若者定住移住促進住宅等整備支援事業

《住民課子育て定住移住支援室》

●町に定住・移住を希望した人の需要に対し、十分な数の住宅が確保できていないことから、民間事業者のアパート等建設費用借入金に係る**金融機関利子並びに固定資産税相当額の1/2相当額を10年間助成**し、物件の供給量を拡大させています。

(申し込みはH30年度で終了)

1,635千円 (前年度 2,500千円)

●主な経費

利子助成金	1,635千円
-------	---------

●財源

町の負担額	1,635千円
-------	---------

●新改増築整備をした一般住宅の取得・建築費用借入れに係る**金融機関利息の1/2相当額を助成**しています。

(申し込みはH30年度で終了)

1,095千円 (前年度 1,091千円)

●主な経費

利子助成金	1,095千円
-------	---------

●財源

町の負担額	1,095千円
-------	---------

212 若者定住移住就労者促進奨励金支給事業

1,500千円 (前年度 2,500千円)

《住民課子育て定住移住支援室》

平成25年度以降の新規学卒者が継続して定住就労し、または、50歳未満の人が平成26年4月以降から平成29年3月31日までに移住就労し、それぞれ3年間経過したとき、**10万円を支給**します。

●主な経費

就労者促進奨励金	1,500千円
----------	---------

●財源

町の負担額	1,500千円
-------	---------



213 定住移住促進通勤支援事業

7,005千円 (前年度 7,005千円)

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に居住する新規学卒者、または、町内に転入した50歳未満の人が、通勤できる町外の就労場所に継続的に1年間就労したとき、通勤に要する**費用の一部(基本3万円)を助成**します。

●主な経費

通勤費助成金	7,005千円
--------	---------

●財源

うち借入金(地方債)	7,000千円
町の負担額	5千円

214 地方創生推進交付金事業

3,000千円 (前年度 3,000千円)

《住民課子育て定住移住支援室》

東京23区から、田子町へ移住し、青森県のジョブサイトに登録した中小企業等に就業、もしくは創業した場合、一世帯最大100万円の移住支援金を給付します。

●主な経費

移住支援金	3,000千円
-------	---------

●財源

県負担金	2,250千円
町の負担額	750千円

215 県営事業負担金

10,000千円（前年度 10,500千円）

《建設課建設グループ》

急傾斜地崩壊危険区域に指定された地区の人家や道路、公共施設を保全するため、県が実施している対策工事の事業費の一部を町が負担しています。令和2年度は塚ノ上ミ地区と道地地区で実施されます。

▽塚ノ上ミ地区負担金 7,000千円（事業費70,000千円の10%）

▽道地地区負担金 3,000千円（事業費30,000千円の10%）

●主な経費

負担金 10,000千円

●財源

起債 9,000千円
町の負担額 1,000千円

216 法定外公共物管理事業

605千円（前年度 603千円）

《建設課建設グループ》

法定外公共物の財産管理、機能管理及び法定外公共物管理システムの運用と保守を行っています。

●主な経費

法定外公共物管理システム保守管理委託料 172千円

法定外公共物管理システム使用料 433千円

●財源

町の負担額 605千円

218 公用車管理費

2,483千円（前年度 1,684千円）

《建設課建設グループ》

公用車を管理する費用です。

●主な経費

消耗品 470千円

車両燃料費 882千円

その他の経費 1,131千円

●財源

町の負担額 2,483千円

217 道路台帳整備事業

2,040千円（前年度 2,000千円）

《建設課建設グループ》

交付税の算定基準となる町道の延長等を管理するため、工事等で変更のあった路線について調査・測量をして台帳を加除しています。

委託予定路線：大王家ノ上線他 L=1.2km

●主な経費

委託料 2,040千円

●財源

町の負担額 2,040千円

219 道路施設管理システム運用事業

5,300千円（前年度 5,000千円）

《建設課建設グループ》

現在導入している道路施設管理システムを、さらに、有効活用するため、現在紙媒体と担当者の記憶と経験で管理している水道施設台帳データベースに整理して、システムに追加するものです。

●主な経費

道路施設追加システム導入業務委託料 5,000千円

道路施設管理システム保守管理委託料 300千円

●財源

町の負担額 5,300千円

220 町道維持管理費

20,856千円（前年度 18,352千円）

《建設課建設グループ》

町道を安全に通れるよう、舗装の補修や側溝の更新などを行っています。今年は、町内一円の舗装の穴埋め、根渡宮沢頭線の道路補修、町道の側溝補修などの工事を行う予定です。

●主な経費

工事請負費	10,500千円
委託料	3,000千円
その他の経費	7,356千円

●財源

ふるさと納税（基金）	3,600千円
その他	817千円
町の負担額	16,439千円



221 七日市矢田郎線整備事業

17,648千円（前年度 15,009千円）

《建設課建設グループ》

この路線は、矢田郎地区から天神堂小沼線を通り、七日市集落（県道二戸田子線）とを結ぶ路線です。未舗装道路であり、大雨が降ったときは、たびたび路面が洗掘され、車輛の通行等に支障が生じています。また、当該路線と天神堂小沼線との流末排水が整備されておらず、道路改良と併せて流末整備する必要があります。令和2年度は流末排水施設整備の測量をする予定です。



●主な経費

委託料	12,000千円
その他事務費	5,648千円

●財源

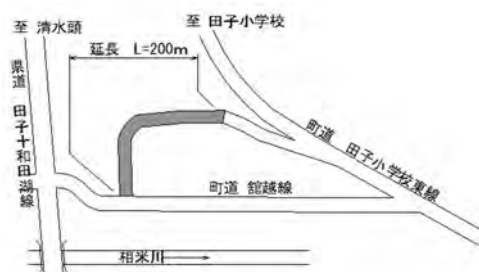
起債	17,400千円
町の負担額	248千円

222 館越線支線一号整備事業

36,641千円（前年度 17,974千円）

《建設課建設グループ》

この路線は、幅員も狭く、突っ込み形の路線です。田子小学校東線と館越線を結ぶ連絡線形とすることで、住民の利便性を図りながら緊急車両が通行できるようにすることを目的としたものです。また、整備することによって、田子小学校への安全な通学路としての役割も担う路線となります。令和2年度は路盤や側溝等の工事を実施します。



●主な経費

工事請負費	35,700千円
道路用地購入費	
および工事等支障物件補償金	300千円
その他事務費	641千円

●財源

起債	36,500千円
町の負担額	141千円

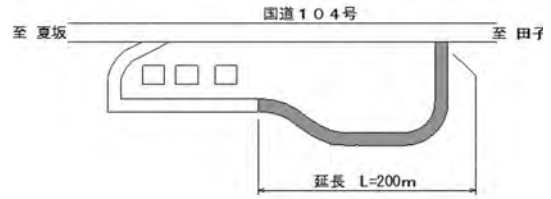
4 生活環境

223 長畑線整備事業

10,094千円（前年度 15,407円）

《建設課建設グループ》

この路線は、長畑地区（旧教職員住宅跡地）の団地へのアクセス道であり、幅員が狭く、急勾配、急カーブの道路です。特に冬期間は除雪にも苦慮している箇所であり国道への接続は危険な状況であります。冬季は雪の多い地区でもあり、安全安心な道路環境を整える必要があります。令和2年度は舗装工事を実施する予定です。



●主な経費

工事請負費	10,000千円
その他事務費	94千円

●財源

起債	10,000千円
町の負担額	94千円

224 新田向地区生活道路整備事業

1,400千円 **新規事業**

《建設課建設グループ》

この路線は新田向地区へ通じる唯一の生活道路ですが、狭隘で緊急車両の通行に支障をきたしていることから、拡幅工事を実施するものです。令和2年度は測量および用地取得を実施します。



●主な経費

委託料	1,000千円
道路用地購入費	400千円

●財源

町の負担額	1,400千円
-------	---------

225 除雪費

26,957千円（前年度 25,294千円）

《建設課建設グループ》

冬期間の安全・通行確保のため、道路及び歩道の除雪作業を実施します。

●主な経費

委託料	18,090千円
消耗品	2,619千円
その他の経費	6,248千円

●財源

町の負担額	26,957千円
-------	----------

226 除雪関連事業

3,901千円（前年度 3,369千円）

《建設課建設グループ》

融雪剤の購入や除雪格納庫、融雪溝の維持管理を実施します。

●主な経費

消耗品	2,243千円
委託料	200千円
その他の経費	1,458千円

●財源

町の負担額	3,901千円
-------	---------

227 橋りょう維持費

3,000千円（前年度 3,000千円）

《建設課建設グループ》

橋を安全に通れるよう、町道橋の維持工事を行います。

●主な経費

工事請負費	3,000千円
-------	---------

●財源

町の負担額	3,000千円
-------	---------



228 橋梁定期点検事業

9,000千円（前年度 2,500千円）

《建設課建設グループ》

現在、町道に架かる橋梁の健全度の把握と長寿命化のための補修・架け替え計画の作成のため、橋梁点検と計画策定事業を実施しています。

●主な経費

委託料	9,000千円
-----	---------

●財源

交付金	5,598千円
町の負担額	3,402千円



229 橋梁補修事業（長寿命化計画）

95,023千円（前年度 83,584千円）

《建設課建設グループ》

田子町橋梁長寿命化修繕計画に基づいて、長寿命化対策工事を実施します。令和2年度は石亀橋、相米橋、田子根渡石亀線2号橋の補修工事と来年度から補修工事を行う橋梁の設計を委託する予定です。

●主な経費

委託料	25,000千円
工事請負費	68,500千円
その他事務費	1,523千円

●財源

交付金	58,300千円
起債	36,600千円
町の負担額	123千円

230 舗装補修事業（長寿命化計画）

26,974千円（前年度 3,000千円）

《建設課建設グループ》

町道の舗装にひび割れ・わだち等の経年劣化が発生しており、これを放置すると車輛の走行に支障が生じます。道路を長持させ、安全安心して利用していただくために、舗装の補修工事を実施します。

●主な経費

工事請負費	26,000千円
委託料	500千円
その他事務費	474千円

●財源

交付金	14,742千円
起債	12,100千円
町の負担額	132千円

231 道路施設点検事業

13,000千円 (前年度 500千円)

《建設課建設グループ》

町道の施設(道路標識・照明施設・大型カルバート・擁壁・土工構造物)を点検することによって、健全度の把握します。その診断結果をもとに、今後の道路施設の管理計画を立て、道路利用者及び第三者被害のおそれのある事故を未然に防止するための対策を行う事業です。

●主な経費

委託料 13,000千円

●財源

交付金 7,371千円
町の負担額 5,629千円

232 土地利用規制等対策事務費

63千円 (前年度 63千円)

《建設課建設グループ》

土地利用規制に係る事務費です。

●主な経費

旅費 3千円
その他事務費 60千円

●財源

交付金 62千円
町の負担額 1千円

233 木造住宅耐震診断推進事業

1,360千円 (前年度 550千円)

《建設課建設グループ》

現在の耐震基準に合致しない、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進するため、申請を受けた建物へ診断員を派遣し耐震性の調査を実施します。申請には負担金が必要です。

●主な経費

補助金 1,360千円

●財源

交付金 1,020千円
町の負担額 340千円

234 水道メータ一定期交換事業

7,633千円 (前年度 7,678千円)

《建設課水道グループ》

水道の使用量を確認するため使用者の住宅等に量水器(水道メーター)を取り付けています。この機器は、計量法により8年を過ぎたものは取り替えるよう定められていますので計画的に交換しています。今年度は、上野・種子・川代・清水頭・干草場・長坂・池振・川向・宮野・細野・明土平・相米・根渡・柴倉地区のメーターを交換します。

●主な経費

工事費 3,905千円
交換用メーター器 3,728千円

●財源

使用料収入 7,633千円

235 重要給水施設配水管更新事業

86,217千円 (前年度 89,389千円)

《建設課水道グループ》

大規模地震に備えて避難拠点に指定されている施設への配水管路を耐震化し、安定供給を確保します。今年度は、長坂・赤坂地区の配水管を更新します。

●主な経費

設計委託料 6,865千円
工事請負費 78,700千円
その他費用 652千円

●財源

企業債(借入金) 54,000千円
国庫補助金 25,700千円
一般会計出資金他 6,517千円



236 簡水統合整備事業

72,700千円（前年度 68,500千円）

《建設課水道グループ》

新田地区と関地区の旧簡易水道を、上水道と統合するための整備を行います。今年度は新田橋の添架管の工事を実施、また、水道未普及であった新井田地区の配水管工事を実施します。

●主な経費

設計委託料	22,000千円
工事請負費	50,700千円

●財源

企業債（借入金）	72,600千円
その他	100千円



237 水道施設維持管理事業

33,999千円（前年度 34,096千円）

《建設課水道グループ》

施設の保守点検や修繕、清掃など適切に行い、安全な水を安定供給します。

●主な経費

修繕費用	2,550千円
施設管理費用	27,484千円
その他費用	3,965千円

●財源

使用料収入	33,999千円
-------	----------

238 水道水の安全供給事業

11,943千円（前年度 11,943千円）

《建設課水道グループ》

蛇口から行う水質の検査（毎日）や原水・浄水の水質検査（毎月）を行い水道水の安全性を確認します。

●主な経費

水質検査手数料	9,760千円
薬品費	678千円
遠隔監視装置費用	1,505千円

●財源

使用料収入	11,943千円
-------	----------

239 防災体制の充実

9,411千円（前年度 6,017千円）

《総務課総務グループ》

災害における情報の収集・伝達手段を確保するため、緊急告知放送施設や防災行政無線施設等の維持管理をします。

●主な経費

施設等管理費	5,152千円
ハザードマップ作成委託料	3,850千円
防災関連システム負担金	409千円

●財源

国庫支出金	1,925千円
町の負担額	7,486千円

240 防犯対策事業

442千円（前年度 441千円）

《住民課住民環境グループ》

田子町における地域安全の維持、防犯活動を推進し、明るく住みよいまちづくりに寄与するため、防犯協会に助成します。

●主な経費

町防犯協会補助金	200千円
関係団体負担金	242千円

●財源

町の負担額	442千円
-------	-------

241 消防体制の充実

155,966千円（前年度 150,550千円）

《総務課総務グループ》

火災などの災害に迅速に対応するため、消防団をはじめとする関係団体の連携による消防体制の充実と強化を図ります。また、防災意識の啓発及び消防施設の整備管理を行い、災害の予防に努めます。



●主な経費

八戸地域広域市町村圏事務組合負担金	122,954千円
消防団運営費・その他消防水防事業費	26,750千円
消防水利維持管理費・田子分署庁舎管理費	6,262千円

●財源

田子分署庁舎管理負担金等	3,137千円
消防施設設置事業負担金	800千円
町の負担額	152,029千円

242 防災訓練実施事業

350千円（前年度 350千円）

《総務課総務グループ》

町民の防災力強化を図るとともに、行政及び防災関係機関の相互連携を強化、検証し、災害対応能力の向上、防災意識の高揚を図ることを目的として、防災訓練を実施します。



●主な経費

消防団活動費	180千円
消耗品費等	170千円

●財源

町の負担額	350千円
-------	-------

243 自主防災組織育成事業

1,849千円（前年度 1,540千円）

《総務課総務グループ》

自主防災組織が購入する防災用資機材経費について1団体につき上限60万円を補助金として交付します。また、地域の防災リーダー育成を目的とした「防災士資格取得事業補助金」を交付し、各組織に「防災士」が配置されるよう推進します。

●主な経費

防災資機材購入事業費補助金	1,200千円
防災士資格取得事業補助金	619千円
研修会経費	30千円

●財源

ふるさと納税（基金）	1,000千円
町の負担額	849千円

244 交通安全対策事業

528千円（前年度 520千円）

《住民課住民環境グループ》

交通死亡事故ゼロ3690日（みろく）を目指し、交通安全の意識の高揚、広報、チラシによるPR活動を行うため交通安全協会田子支部や母の会連合会に助成します。

●主な経費

安協・母の会補助金	230千円
関係団体負担金	298千円

●財源

町の負担額	528千円
-------	-------

245 交通安全対策事業

2,000千円（前年度 1,800千円）

《建設課建設グループ》

町では、毎年、町道や生活道路の交通安全施設の整備工事を実施しています。今年度はカーブミラー等設置工事を実施します。

●主な経費

工事請負費	2,000千円
-------	---------

●財源

町の負担額	2,000千円
-------	---------

246 運転免許自主返納者支援事業

250千円（前年度 200千円）

《住民課住民環境グループ》

高齢者等による交通事故防止を図るため、運転免許を自主返納して「運転経歴証明書等」の交付を受けた場合に、**地域振興商品券10,000円相当**もしくは**田子スタンプ会商品11,000円相当を支給**します。

●主な経費

運転免許自主返納報償費	250千円
-------------	-------

●財源

町の負担額	250千円
-------	-------

249 コミュニティバス運行事業

39,072千円（前年度 38,864千円）

《住民課住民環境グループ》

コミュニティバスの運行を委託するものです。

●主な経費

バス運行委託料	37,923千円
バス回転場所借上料・除雪委託料	600千円
その他の経費	549千円

●財源

町の負担額	39,072千円
-------	----------

247 交通災害共済事業

119千円（前年度 123千円）

《住民課住民環境グループ》

交通災害共済組合の1日1円保険の加入促進を行い、加入者1人あたり20円の報償費を各行政区の自治会等に支払います。

●主な経費

交通災害共済加入事務取扱者報償	82千円
その他の経費	37千円

●財源

県交通災害共済組合委託金	119千円
--------------	-------

250 過年発生農林水産業施設災害復旧事業

1,100千円 **新規事業**

《建設課建設グループ》

過去に被災した林道の未復旧箇所について、県の単独補助を活用し復旧するものです。

●主な経費

工事請負費	1,100千円
-------	---------

●財源

県補助金	500千円
町の負担額	600千円

248 地域生活路線維持対策事業

4,303千円（前年度 1,324千円）

《住民課住民環境グループ》

田子から三戸駅までの生活路線バスの維持のために国、県とともに基準に基づき助成を行うものです。

●主な経費

補助金	4,303千円
-----	---------

●財源

町の負担額	4,303千円
-------	---------

251 公園管理費

2,761千円（前年度 2,604千円）

《建設課建設グループ》

みなさんの憩いの場としてご利用いただけるよう、大福山公園や親水公園の維持管理を行っています。大福山公園の清掃、樹木の管理は「大福山公園愛護会」へ、親水公園の清掃は自治会にお願いしています。

●主な経費

謝礼・施設管理委託料	1,480千円
電気・水道料	733千円
施設修繕費及びその他の経費	548千円

●財源

使用料	115千円
町の負担額	2,646千円

252 防犯灯管理事業

5,075千円（前年度 4,750千円）

《住民課住民環境グループ》

町内全域のLED化した防犯灯などの電気料の支払い及び維持管理、修繕を行うものです。

●主な経費

電気料	3,975千円
修繕料等	1,100千円

●財源

町の負担額	5,075千円
-------	---------

253 狂犬病予防事業

327千円（前年度 324千円）

《住民課住民環境グループ》

春5月と秋に町内各地区で、犬の登録と狂犬病予防注射を行うものです。秋は5月に受けられなかった犬に行います。登録は一生に1回、予防注射は、毎年1回受けなければなりません。

●主な経費

予防注射委託料	112千円
その他の経費	215千円

●財源

犬登録等手数料	299千円
町の負担額	28千円

